

かんきょう観察会報告 No. 155
活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2023年4月9日（日） 午前9時30分～13時

観察地域

光が丘公園北交番前、光が丘公園（トンボ池（水生昆虫誘致池）周辺～あけぼの橋～くすの木広場～バードサンクチュアリ前～鑑賞池～テニスコート脇～子供虫あそび広場～自然観察ゾーン～光が丘公園北口）

参加者：梅田、柏原、神山、小林、坂本、佐藤、塩田、長澤、山田、山下、渡邊（計11名）

当日の天気：晴、最高気温18℃

観察結果

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ
- ②アゲハ
- ③カラスアゲハ

シロチョウ科

- ①キタキチョウ
- ②スジグロシロチョウ
- ③ツマキチョウ♂♀
- ④モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ①アカタテハ
- ②テングチョウ

シジミチョウ科

- ①ウラギンシジミ
- ②ツバメシジミ
- ③ムラサキシジミ
- ④ヤマトシジミ

観察概要

天候は昨日の雨模様からすっきり晴れて気温も高く蝶の出現の期待が高まりました。観察開始前、集合地点のそば、陽だまりとなっていたケヤキの根元付近で成虫越冬した、テングチョウとアカタテハが身体を温めていました。

午前9時30分に光が丘公園北交番前を出発し、「トンボ池方向（水生昆虫誘致池）」に出発しました。トンボ池側の入口にはムラサキハナナ・セリバヒエンソウ・タンポポ・ツツジの花が咲いています。今年の春はものすごく早く経過しているようで、もうツツジの花が咲き始めていました。ここでは、ヤマトシジミ・アゲハとカラスザンショウの葉にアゲハの幼虫がついていました。

牛房出入り口近くでは、アゲハ・キタキチョウ・モンシロチョウ・ツバメシジミ♂・スジグロシロチョウを観察しました。

10時30分、トンボ池付近の観察を始めました。ここでは、アゲハ・アオスジアゲハ・モンシロチョウを観察しました。

次に「曙橋（歩道橋）」を渡り光が丘公園本園に入りました。「くすのき広場」に向かう途中、テングチョウ・モンシロチョウ・スジグロシロチョウを観察しました。

1 1時半過ぎにクスノキ広場に到着し、昼食を摂りながらの観察となりました。カラスアゲハ・テングチョウ♀・ウラギンシジミを観察しました。

1 2時過ぎ、「バードサンクチュアリ」前で、ツマキチョウ♀を観察しました。

1 3時になり、自然観察ゾーンあたりに到着しました。ここで、アゲハ・ムラサキシジミを観察しました。

今日は、1 3種の蝶を観察できました。なお、帰る途中の公園内でツマキチョウ♂を観察しました。

2023年4月9日（日）観察写真



アゲハ



アゲハ（幼虫）



スジグロシロチョウ



ツマキチョウ♀



アカタテハ



テングチョウ



ツバメシジミ



ヤマトシジミ♂

☆4月18日・21日、荒川ワンド周辺で複数（合計6頭）のギンイチモンジセセリ確認。

（3年前の大洪水後の減少から、この地点では回復傾向か？）

☆4月18日荒川ワンド周辺でミヤマチャバネセセリ確認。4月20日、23日荒川笹目橋上流付近でミヤマチャバネセセリを各1頭確認。